

陽だまり通信

Aidamari News

社会福祉法人
京都市西京区社会福祉協議会
京都市西京区榎原百々ヶ池31番地
西京ふれあい地域福祉センター内
TEL.394-5711 FAX.394-5712
<http://www.kn-cosw.jp/>

コロナ禍で助けを必要としている方がいます!

視覚障害のある方の生活にでている影響

1メートル手前の難しさ

- 視覚障害、特に全盲の方は触って確認をするため、触らずに距離を保つのは難しい。
- レジの列の1メートルの間隔がわからず距離を保つことが難しい。様々な場面で求められるソーシャルディスタンスが当事者にとって高い壁となり、心理的なプレッシャーになっている。

感染への危険性

- 手すりや商品を触って確認をするため、接触せずに生活することが難しい。
- アルコール消毒や、非接触型体温計の設置場所がわからず、困ることが多い。

迷った時など、助けが呼べない

- これまでは駅などで迷ったら誰かに助けを求めていたが、助けを求める際の接触を避けられないため、遠慮してしまう。

情報が入りにくい

- 支援を受ける際は密接してしまうので、極力外出を減らしている方が多く、その結果、情報が入りにくくなっている。また近寄ることを遠慮してコミュニケーションが取りづらい。



視覚障害者の方を見かけたらお願いしたいこと

コロナ禍ではマスクはできても距離が保てないので、日常に必要な外出すら諦める人も多く、以前よりさらに周囲の理解とサポートを必要としています。お手伝いいただける方は積極的に声を掛けいただくと、視覚障害者にとってとても有難く心強いです。

ぜひ、可能な範囲でご協力をよろしくお願いたします。



生活支援員として活動していただける方を募集しています

本会では、認知症や知的障害または精神障害等があり、自分ひとりで判断することが不安な方に対し、福祉サービスの利用に関する助言をしたり、日常的な金銭管理や郵便物の管理を支援する「日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)」を実施しています。

生活支援員(登録制の臨時職員)は、事業利用者宅等を定期的に訪問し、支援活動を行います。

高齢者や障害のある方が、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、あなたも支援活動を始めてみませんか。

*福祉に関する仕事をしている方は、生活支援員として活動していただけない場合があります。くわしくはお問合せください。

お問合せ 社会福祉法人 京都市西京区社会福祉協議会
西京区ボランティアセンター

TEL:075(394)5711 FAX:075(394)5712



生活支援員の田邊さん

生活支援員さんの声

色々な利用者さんとお話しするのは、自分の勉強にもなります。何かお手伝いできることがあるというのは嬉しいし、社会の役に立っているという実感もあります。

つながりを絶やさないために

感染症対策をしっかりとしながら地域とつながり続けるためのガイドブックを作成しました。

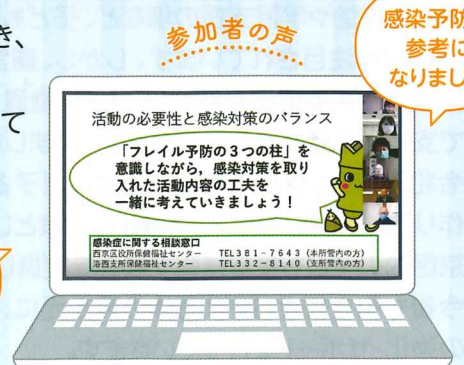
令和2年7月31日発行
「これからの地域活動ガイドブック」



オンラインでの介護予防研修会

保健師の方を講師に招き、学区社協の活動の中で注意するポイントについてお話いただきました。

Zoom研修に参加できてよかった!新しいチャレンジでした



参加者の声

感染予防の参考にになりました

つながりを絶やさない!新しい「繋がる」かたち

活動紹介
松尾学区社協
お花見さんぽ



コロナの影響が長期化し、高齢者のフレイル(心身の衰え)の進行や孤立が深刻な問題になっています。以前のように集まっての活動はまだできませんが、様々な工夫をこらして新しい活動のかたちを模索し、新たな取組みも生まれた1年でした。こんな時だからこそ、助け合い、思いやる。西京区社会福祉協議会では、地域の福祉の絆を絶やさない活動を応援しています。

西京区社会福祉協議会の主なりくみ

1 学区社会福祉協議会活動の支援

学区社会福祉協議会は、健康すこやか学級や高齢者の居場所づくり、子育てサロン等を実施しています。令和2年度は、感染症予防の対策をしながら、学区社会福祉協議会の皆様を中心に、できる限りコロナ禍でも安心・安全に活動できる方法で取り組みました。



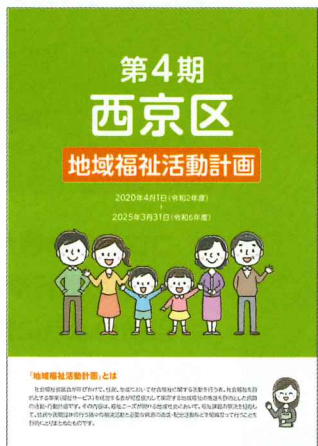
健康すこやか学級



子育てサロン

2 第4期 西京区地域福祉活動計画冊子版を作成

令和2年度に発行した第4期西京区地域福祉活動計画を、より地域のみなさまに馴染みのものとなるように冊子版として発行しました。コロナ禍で先が見通せない時期が続いていますが、「地域福祉を進める担い手づくり」と「暮らしを支えるネットワークの強化」を重点目標に、地域や関係機関のみなさまと一緒に西京区での地域福祉の取組を進めていきます。



「第4期 西京区地域福祉活動計画」

3 いきいきエイジング教室にしきょうかわら版の発行

支え合い活動の一環として、西京区管内の地域包括支援センターとともに、コロナ禍でも取り組めるフレイル予防等についてまとめた冊子を発行しました。



「いきいきエイジング教室にしきょうかわら版」

4 子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業

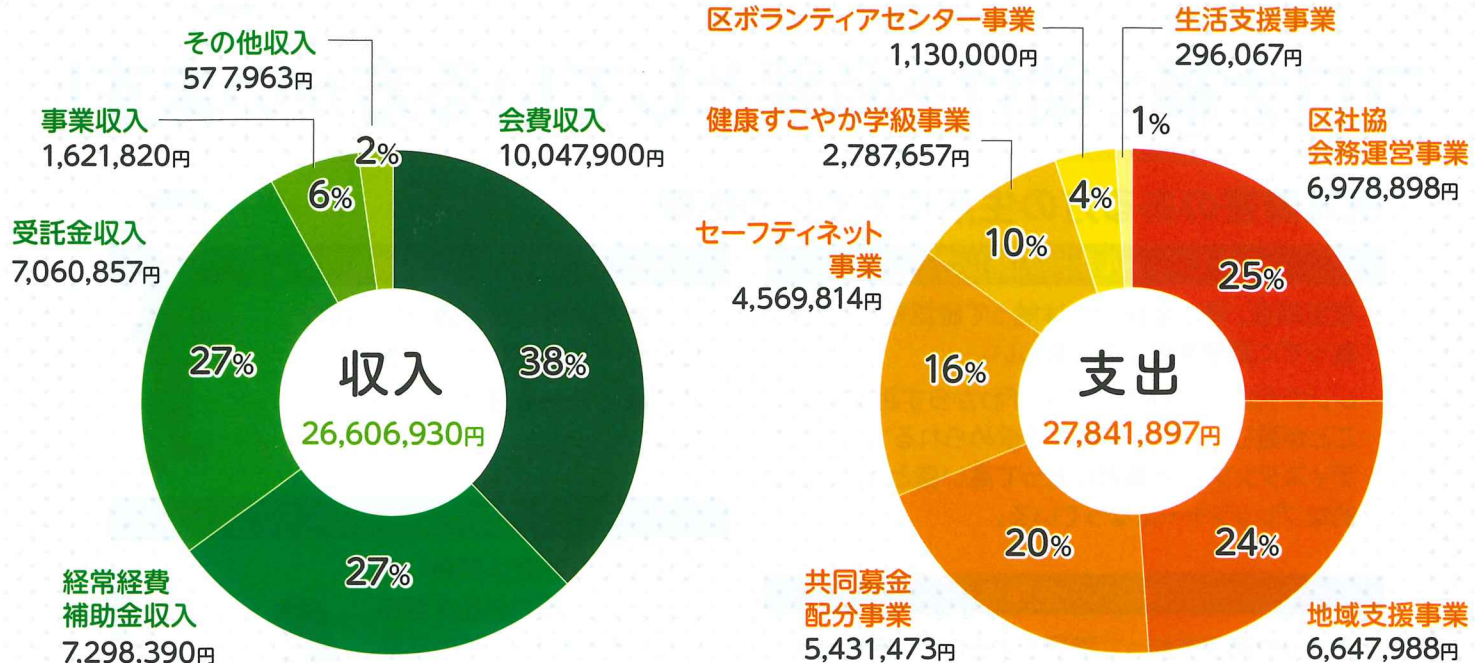
子ども食堂や学習支援の場など、子どもを支える新しい取組が目立っています。しかし、運営団体からは活動を支える情報が欲しい、人材・物資・資金等の面で支援が必要という声があがっていました。令和2年度は京都市社協と連携し、「子どもの居場所作り『支援の輪』サポート事業」の一環として、第1回西京区内の子ども食堂情報交換会を実施しました。今後も引き続き、運営団体の声を元に、ネットワークの強化・サポートを行っていきます。



令和2年 9月発行
「子どもの居場所づくりパンフレット」

5 地域あんしん支援員設置事業

社会的孤立等で、福祉的な支援が必要であるにもかかわらず、適切な支援を受けられていない方に対し、継続して寄り添い支援を行いました。令和2年度より、洛西支所管内に地域あんしん支援員が1名増員され、本所・支所ごとに1名ずつ配置されました。



令和2年度事業報告書、収支決算書は本会ホームページに掲載しております。▶ <http://www.kn-cosw.jp/>

令和2年度 賛助会員へのご加入ありがとうございました。

令和2年度の賛助会員募集活動では、**9,836,900円**の賛助会費をお納めいただきました。

ご協力いただきました法人・事業者様(5,000円以上の協力者様)

(五十音順・敬称略)

- 井田医院
- 医療法人弘正会西京都病院
- 医療法人清仁会シミズ病院
- 岩瀬医院
- 大八木循環器内科医院
- 岡本歯科医院
- オカモト接骨院・鍼灸院
- 介護付有料老人ホーム ライフ・イン京都
- 華厳寺(鈴虫寺)
- 桂坂郵便局
- 株式会社京都大和
- 株式会社最上不動産
- 株式会社ヨードクリーン
- 季膳かじか
- 北村内科診療所
- 京都市川岡東児童館
- 京都総合福祉協会洛西ふれあいの里
- 共同管理株式会社
- 小石興業有限公司
- 光専寺
- 高齢者介護施設洛西
- 紫雲山来迎寺
- 耳鼻咽喉科なかお医院
- 社会福祉法人京都社会事業財団京都桂病院
- 社会福祉法人京都福祉サービス協会 地域密着型サービスセンター桂坂
- 社会福祉法人洛西福祉会
- 総合福祉施設京都桂川園
- たちいり整形外科医院
- 地蔵院
- 豊坂建材株式会社
- 中尾整形外科医院
- なかつかさ足立医院
- 中原金物株式会社
- 中村研究所
- 飛龍山玄忠院
- 松原医院
- 万葉倶楽部株式会社ホテル京都エミナーズ
- 矢野医院
- 山口医院
- 有限会社ブルミエール
- 有限会社万殿建設
- 洛西けいゆうの里
- 洛西寮

地域福祉活動へのご寄付をいただき、ありがとうございました。

● 中村龍雄

(敬称略)

温かいご支援・ご協力に感謝申し上げます。